

# ガバナー公式訪問報告

真岡ロータリークラブ 会長 市村忠男  
幹事 見目良一

7月21日(木)午前11時、例会場をフォーシーズン静風に変更して、第2550地区ガバナー佐貫直通様、第4Gガバナー補佐廣瀬紀夫様、随行で来訪いただきました宇都宮陽東RC地区幹事橋本正行様、高柳代造様をお迎えして、ガバナー公式訪問を開催しました。

コロナ感染対策として例会場を広い会場に変更して準備していましたが、約一週間前から県内においてコロナ感染者が増え始め、公式訪問の延期、短縮しての開催を要請するか判断に迷いましたが、理事会に4案を提示して意見を求めたところ、会長・幹事懇談会と例会を行う案で決まりましたので、廣瀬ガバナー補佐からその旨を伝えていただき、開催する運びとなりました。オープンディスカッションは、コロナ感染のリスクが高いため中止することを理解いただきました。

## <会長・幹事懇談会>

ガバナーと会長・幹事懇談会は、当クラブから会長、幹事、会長エレクト、幹事エレクト及び青木増強委員長の5名が出席して、9名で行いました。事前のガバナー補佐例会で聴取された内容に沿って、ガバナーから説明や質問を受け、当クラブの意見を述べ、双方向で行われました。RIの推奨する「D(多様性)E(公平さ)I(インクルージョン)」について、性別・人種・宗教・信条等違いのある会員がいないため意識がない旨伝えさせていただきました。今後の課題と思います。会長幹事両エレクト、増強委員長からの発言、質問に対しても懇切丁寧なご指導をいただき有意義な懇談会となりました。

## <公式訪問例会>

例会は、通常通り行いました。この日は、今年度地区補助金をいただいて英国に留学する小林未来さんにも来ていただき、ガバナー並びに当クラブ会員に渡航前に紹介出来て安心出来ました。

ガバナーアドレスは、RI会長の方針、ガバナーの地区方針・目標についてパワーポイントで作成した資料を基に卓話をいただきました。

RIの推奨する「D(多様性)E(公平さ)I(インクルージョン)」を認識していないため、理解の難しさを強く感じました。又、当クラブからガバナーに要望した三点についても丁寧な説明をいただきました。

- ・ロータリーの変革について
- ・ロータリーの低い認知度の現状とその改善、広報活動の進むべき方向性について
- ・ロータリー内でハラスメントが横行しているのか、その現状について

ロータリー活動は、社会全体を視ながらクラブが変化していくことが必要という発言が印象に残りました。

## <深謝>

年度当初にガバナー公式訪問を開催する事の大変さばかりが頭に浮かんで、準備が

間に合うか不安でした。年度当初のガバナーの来訪は、昨年度、石田ガバナー、地区幹事、地区会計長、「友」代表委員、地区大会実行委員、公式訪問に随行した会員、「月信」発行に携わった会員等当クラブ会員が一年間頑張った「ご褒美」として、当クラブ会員に最初のガバナーアドレスを聞く「栄誉を授ける」ためと理解させていただきました。

佐貫ガバナーには、コロナ感染者の急増にもかかわらず来訪いただき、会員一同感謝申し上げます。残り47クラブの公式訪問とその後の地区大会を控えておりますので、体調には十分留意され、無事終了することをご祈念申し上げます。